

参考様式第1及び参考様式第2の別添3

漁業集落復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ C 5 - 3 - 1	事業名	(30)水産業・漁村復興支援調査事業
事業概要			
<p><b>【基幹事業との関連性】</b>          釜石市が「魚のまち」としての復興を掲げる中で、漁業集落防災機能強化事業地域内の釜石漁港域を生産現場とする漁業生産者等に主眼を置いた地域資源の発掘と活用調査、実証試験を行い、「釜石らしさ」を持った地域水産業の情報発信のあり方や、水産業と観光・商業機能の連携方策について検討を行い、漁業集落の活性化および産業とくらしの共生を目的とした調査事業を行う。なお、実施においては、震災後に当市に設置された岩手大学(三陸水産研究センター)へ委託する形態とし、産学官連携をイメージした「釜石モデル」としての構築を目標とする</p> <p>■調査の方向性</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・釜石産水産物の機能的なPR手段の確立</li> <li>・生産者サイドによる販売事業への参画</li> <li>・水産業と観光・商業機能との有機的な連携手段の確立</li> </ul> <p>■業務項目</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 釜石産水産物を用いた水産加工品の開発             <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域水産物の付加価値向上及びブランド化に向けた検証</li> <li>・製品化、商品化における傾向と対策、課題の抽出</li> <li>・調理講習会等の実施</li> </ul> </li> <li>2 地産地消・旬産旬味への取り組み             <ul style="list-style-type: none"> <li>・先進事例調査</li> <li>・全国青年女性漁業者交流大会への参加</li> <li>・市内観光イベントでの魚食普及活動PR</li> </ul> </li> <li>3 ICTなどを活用した直接販売への取り組み             <ul style="list-style-type: none"> <li>・実証試験(消費地イベントへの参画)</li> <li>・直接販売に向けたPRの実施に必要な特産品の試作</li> </ul> <p style="text-align: center;">↓</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・1. で開発した製品等の直接販売に向けたPRの実施</li> </ul> </li> <li>4 漁場環境を維持するための取り組み             <ul style="list-style-type: none"> <li>・釜石からのわかしお石鯿普及活動の展開</li> </ul> </li> </ol> <p>■事業名 「魚のまち」釜石モデルアクションプラン実証業務</p> <p>■委託費 4,082千円</p> <p>■調査委託先 岩手大学</p> <p>■事業期間(予定) 平成26年9月30日～平成27年3月31日</p>			

※ この様式は、原則として、参考様式第1の別添2に記載した細要素事業名ごとに作成し、概要を示す図面を添付してください。